

長期優良住宅の認定申請における災害リスクに関する申告書

年 月 日

熊本県知事 様

氏名（自署）

私は、以下の認定に関する所在地について、設計（購入）に先立ちハザードマップ等により災害リスクを確認しましたことを報告します。

地名地番：  
\_\_\_\_\_

※分譲住宅の場合、譲受人決定時の変更申請に添付ください。

※区分所有住宅の場合、部屋ごとに1枚作成し、管理者等が譲受人決定時の変更申請をする場合に添付ください。地名地番には部屋番号まで記入し、認定に関する全住戸の区分所有者分の報告書を添付ください。

### 申請者の皆さまへ

- 法令上規制がない区域も含め、洪水や土砂災害など、災害リスクのある敷地はできるだけ避けるようにしましょう。

【次の区域は原則認定しません】

地すべり防止区域、急傾斜地崩壊危険区域、土砂災害特別警戒区域、災害危険区域

【その他、一定の災害リスクが想定される区域（例）】

洪水浸水想定区域、高潮浸水想定区域、土砂災害警戒区域

- 敷地の災害リスクを把握することで、万が一災害が発生した際を想定し、事前に避難計画を立てるなど、命を守る行動がとれるようになります。「マイタイムライン※」の作成などを通し、どのタイミングで、何を持って、どこに避難するかなど事前に家族等で話し合っておきましょう。

※ マイタイムラインとは、大雨や台風などの自然災害から身を守るために、あらかじめ一人ひとりの避難行動や持ち出し品等の準備物をまとめておく「防災行動計画」です。